

## 2022年2月度(第391回)ライフサイエンス分科会

開催日時: 2022年2月17日(木) 14:00~16:00

開催場所: Zoom

参加人数: 11名

内容: 医薬品パイプラインデータベース「Cortellis Drug Discovery Intelligence」  
「Cortellis Competitive Intelligence」のご紹介

記入者: 日本化薬株式会社 木村睦子

### 1. クラリベイト医薬品パイプラインデータベースのご紹介

発表者: クラリベイトライフサイエンス&ヘルスケアジャパン  
ストラテジックソリューションディレクター 吉富志保 様

#### 医薬品開発パイプライン情報

医薬品ビジネスと情報

将来有望な Drug の研究探索・評価導入・開発推進に必要な情報は?

医薬品だけでなく全ての開発サイクルにおける周辺情報の統合的な収集・分析が必須

#### Cortellis Drug Discovery Intelligence と Cortellis Competitive Intelligence の比較

Cortellis Drug Discovery Intelligence vs Cortellis Competitive Intelligence

サイエンス志向

⇔

ビジネス志向

創薬研究を促進

⇔

包括的な競合情報調査

二つの Intelligence を目的に応じて利用

#### Cortellis Drug Discovery Intelligence (CDDI)

Cortellis Drug Discovery Intelligence とは?

生理活性物質とその関連する情報の統合データベース

- ・ 特許・論文から、公知～臨床開発、上市まで開発段階を問わず
- ・ 13 カテゴリーに分類 (生理活性物質、特許、合成経路、薬理実験結果、薬物動態等)
- ・ 活用例

利用事例1: 特定の生理活性物質 (ドラッグ) の情報を関連情報も含めて得る

利用事例2: 多様な視点から早期パイプラインを簡単に調査。創薬界の動向を把握する

利用事例3: 科学的データに音づいて、競合や類薬の薬理実験の結果を調査・比較する

#### Cortellis Competitive Intelligence (CCI)

- ・ ポートフォリオ戦略のための正確かつ網羅的な医薬品競合情報
- ・ 医薬品競合情報の包括的な収取・分析をワンストップで実現する多彩なコンテンツと

可視化・分析機能

・活用例

利用事例 1：競合品ベンチマーク

利用事例 2：治療疾患領域、作用メカニズム、技術の観点から競合パイプライン全体像を把握

利用事例 3：パイプライン開発の成功確率と開発中誌理由を分析\_Drug Attrition Rates

#### 質疑応答

##### 1) CDDI

① Status の付与方針は？ 回答) 18 か月で Active ははずれる (自動的に)  
他は各社からの発表情報

##### 2) CCI

① DrugReport 作成方針は？ 回答) ジェネリックは作らない  
特許満了は 3 つまで追求

② 開発薬の採用方法と特許の関係は？ 回答) 特許は出願人他から後で紐付ける  
実施例中で最も活性が高い化合物

#### 2. 連絡事項

- ・ 2022 年度年間予定とグループ分けの紹介
- ・ INFOPRO2022 の準備について

医中誌 Web のバージョンアップと「ゆるふわ検索」の提案があり検討することとした。

#### 3. 次回以降の予定

3 月：休み、4 月：4 月 21 日 (木)

以上